学校番号	T3024

平成 31 年度　芸術（音楽）科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ＭＯＵＳＡ１（教育芸術出版社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器の演奏」「音楽の創作」および「音楽鑑賞」を年間を通し学習します。到達度の評価は配布するワークシートや実技テストで行います。
・クラスメートと創意工夫し、実際に体験することで価値あるものとなり、感性が豊かになります。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育て、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	日本だけでなく世界の音楽にも関心を持ち、歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	表現したい音楽のイメージを持って、音や音楽の質感を感じ、歌唱・器楽・創作の音楽表現の工夫やどのように演奏するかについての表現意図を持っている。	歌唱（独唱・合唱）器楽（独奏・合奏）等の曲種に応じた技能と創意工夫を生かした音楽表現。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受して楽曲の特徴に気づき思考・判断して創造的な表現や美しさを味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	正しい発声を身につけよう	歌唱 ・校歌　・故郷 ・Ave Maria　・夏の思い出 ・翼を下さい　・虫の声 ・少年時代	○	○	○		a:歌う喜び、自分なりのイメージを持って歌うことに取り組もうとしている。 b:歌詞の内容や雰囲気や特質を感じ、どう歌うか表現意図を持っている。 c:姿勢や身体の使い方・声の音色や強弱・旋律の特徴などを生かして歌う。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ボディパーカッションに挑戦しよう	器楽 ・Plymouth Rock ・ソルフェージュ	○		○		a:リズム・アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏することに主体的に取り組もうとしている。 c:ボディパーカッションの音色を工夫しながら演奏する。共通のイメージを持って、アンサンブルにふさわしい表現を心がける。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ミュージカルナンバーを楽しもう	鑑賞 ・ミュージカル「キャッツ」 ・天使にラブソングを	○			○	a:ミュージカルや映画音楽への関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:楽曲の鑑賞を通して声や様々な楽器の音色の特徴を、表現上の効果を感じながら聴いている。	観察 ワークシート
	ミュージカル・ポピュラーソングを歌おう	歌唱 ・レット・イット・ビー ・ありのままで ・Memory ・Oh Happy Day ・ひまわりの約束	○	○	○		a:楽曲に合うように、どう演奏するか考え取り組もうとしている。 b:音楽的要素とそれ以外の要素の関わり合いに対しての表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱・呼吸法・発声法・読譜力を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

前期	音楽の特徴と表現上の効果との関わりを感じよう	鑑賞 ・組曲「動物の謝肉祭」 ・バレエ音楽「ボレロ」 ・無伴奏の混声合唱「さくら」 ・モーツァルトの生涯と作品	○			○	a：声や様々な楽器の音色の特徴と表現上の効果に関心を持って取り組んでいる。 d：楽曲の文化的・歴史的背景や作曲者および演奏者による表現の特徴を理解し聴いている。	観察 ワークシート
	表現を工夫してギターを演奏しよう	器楽 ・第三の男のテーマ ・なごり雪 ・デイ・ドリーム・ビリーバー	○	○	○		a：ギターの音色や演奏の特徴に関心を持ち取り組んでいる。 b：音色・リズム・メロディーの強弱等、音楽を形作る要素を知覚し、表現を工夫する。 c：ギターの基本奏法の技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
後期	日本や外国の歌曲に親しみ独唱しよう	歌唱　ソルフェージュ ・Caro mio ben ・Heidenroslein ・Ich liebe dich ・むこう　むこう ・この道 ・オペラ「カルメン」 ・オペラ「フィガロの結婚」	○	○	○		a：楽曲の文化的・歴史的背景等に関心を持ち、主体的に取り組んでいる b：曲想と歌詞の内容や楽曲の背景との関わりを感じ、どのように歌うか表現意図を持っている。 c：歌と伴奏、それぞれの役割をよく理解して独唱する。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	日本伝統音楽を感じよう	鑑賞 ・箏曲「みだれ」 ・尺八曲「鹿の遠音」 ・雅楽「陵王」 ・能「道成寺」	○			○	a：和楽器の音色や奏法に関心を持ち、主体的に取り組んでいる。 d：日本伝統音楽の楽器の音色・特徴と表現上の効果との関わりを感じ鑑賞している。	観察 ワークシート

後期	声によるアンサンブルを楽しもう	・オノマトペでリズムを作ろう ・オノマトペでアンサンブルを作ろう ・楽典　読譜力を高める	○	○	○		a:オノマトペの持つリズム感やアクセント特徴に関心を持ち、取り組もうとしている。 b:特徴を生かし、パートの組み合わせ方などを工夫する等の表現意図を持っている。 c:共通のイメージを持ってアンサンブルにふさわしい表現を心がけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	表現を工夫して合唱やアンサンブルをしよう	・サザエさん ・Oh Happy Day ・願い ・ぼくはぼく ・夢みたものは	○	○	○		a:一人一人が主体的・積極的に歌おうと取り組んでいる。 b:各パートの役割やハーモニーを意識し、どのように演奏するかの表現意図を持っている。 c:共通のイメージを持って楽曲にふさわしい表現を心がける。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	サンバやジャズに親しもう	器楽 ・Brazil／枯葉 鑑賞 ・枯葉 ・ビル・エヴァンス 「ポートレイス・イン・ジャズ」	○	○	○	○	a:サンバやジャズの要素および奏法に関心を持ち、取り組んでいる。 b:各パートの音の重なりや全体の調和を考え、どう工夫して演奏するかの表現意図を持っている。 c:一人一人が積極的に演奏し、パートの役割・ハーモニーを意識しアンサンブルしている。 d:ジャズの文化的・歴史的背景や演奏者による表現の特徴を理解し、その良さや美しさを味わい聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	世界の諸民族音楽にふれよう	歌唱 ・京畿道 ・アリラン ・ホルディリディア 鑑賞 ・世界の諸民族の音楽	○	○	○	○	a:それぞれの国や地域の音楽に関心を持ち、取り組もうとしている。 b:アリランとヨーデルの声の音色・リズム・旋律等の特徴を理解し表現しようとしている。 c:楽曲の特徴を生かした歌唱表現ができている。 d:国や地域音楽の共通点や相違点に着目し聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。